

学校教育目標		「ふるさとを愛し、ふるさとから学び、ふるさとを創造する生徒の育成」				
めざす生徒像		知:自ら学び続ける生徒		徳:自分に厳しく、他人にやさしい生徒		体:心身ともに、たくましい生徒
アンケートを4段階で評価 (職員・生徒・保護者)		1・・・そう思う(4点) 2・・・ややそう思う(3点) 3・・・あまりそう思わない(2点) 4・・・そう思わない(1点) (総得点/4点×総数)×100 (%)				
		職員	生徒	保護者	学校の考え	
学校経営	<p>(職)学校教育目標「ふるさとを愛し、ふるさとから学び、ふるさとを創造する生徒の育成」の実現に向けた学校運営が行われている。</p> <p>(生)学校目標にある「ふるさと」とのつながりを大切に考え、充実した学校生活を送ることができている。</p> <p>(保)お子さんは、学校教育目標にある「ふるさと」とのつながりを大切に考え、充実した学校生活を送ることができている。</p>	達成率	100.0%	83.3%	58.3%	<p>【考察】CS(学校運営議会)活動が2年目となり、さらさら獅子舞・篠笛(伝統文化)、舞茸・大豆等の栽培(地場産業・特産品)等の活動を行い、地域から学ぶ丹波中学校の特色をいかした活動を行った。</p>
		評価	A	A	C	<p>【今後】保小中の連携を図りつつ、ふるさと学習の効果的運営を行っていく。ふるさと「丹波山村」関連の教育活動の意義をさらに地域や保護者の方々に発信していく。また学習を通して学んだ内容や価値観等をもとに考え、今後の生き方につなげていく教育の充実を図っていく。</p>
	<p>(職)学校は、たよりやホームページなどを通して情報提供を丁寧に行っている。</p> <p>(生)学校からのおたよりを讀んだり、ホームページなどを見たりしている。</p> <p>(保)家庭では、学校からのおたよりやホームページなどから学校や子どもたちの様子を把握できている。</p>	達成率	96.9%	58.3%	70.8%	<p>【考察】今年度も学級便り、学校便りを継続的に発行し、生徒の取組の様子について保護者・地域に発信をすることができた。学校ホームページも日常の活動を定期的にアップし学校生活の様子を紹介している。</p>
		評価	A	C	B	<p>【今後】学級便り、学校便りについて学活や帰りの会等で読むなどを行っているが、学校ホームページについても生徒自身が閲覧する機会を意識的に創出し、振り返りの機会を設けるよう努める。</p>
	<p>(職)学校は、CS等の活動等を通して、地域の自然や人材など、教育活動に生かしている。</p> <p>(生)地域の自然や人材など、丹波山村とのつながりを感じて学習できている。</p> <p>(保)学校は、コミュニティスクールの活動などを通して、地域の人材や自然・資源などを教育活動に生かしている。</p>	達成率	96.9%	87.5%	83.3%	<p>【考察】地域コーディネータの御協力の下、自然体験や栽培活動をはじめ、ふるさと「丹波山村」学習など多くの地域の方に携わって頂くことができた。</p>
		評価	A	A	A	<p>【今後】今後もCS活動の三本の柱(伝統文化継承活動、自然体験活動、キャリア教育活動)の内容を推進し、地域との効果的な連携を図りつつ、地域から学ぶ姿勢を本校の教育活動の特長にしていきたい。</p>

教科指導	<p>(職)「やまなしSTD」「丹波中UD」の定着を図り、ICT機器を活用し、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図っている。</p> <p>(生)授業において、ICT機器(iPadや電子黒板)の利用によって基礎的な内容や、課題解決など、学習内容が理解しやすい。</p> <p>(保)お子さんは、学校のICT機器(iPad、電子黒板等)を利用した学習を通して、基礎的な知識・技能を身に付けている。</p>	達成率	90.6%	91.7%	79.2%	<p>【考察】各教科とも電子黒板、生徒用端末等のICT機器を活用し、工夫した授業を行っている。これにより基礎基本の定着を図り、小規模校の特色を生かした個に応じた授業を行った。併せて生徒の情報活用能力の醸成を図ることができた。</p> <p>【今後】今後も生徒の状況に応じたICT機器の効果的活用を図り、教育活動を行っていく。少人数ならではのきめ細かな対応の充実により基礎基本の定着を強化していく。またICTを用いた他校との交流授業等も継続して行っていく。</p>
		評価	A	A	B	
	<p>(職)生徒が相手の話を聞き、自分なりの考えを発表できるよう指導している。</p> <p>(生)授業や学習発表において、相手の話を聞き、自分なりの考えを発表できている。または、以前よりできるようになった。</p> <p>(保)お子さんは、授業や学習発表会等において、相手の話を聞き、自分なりの考えを発表できている。</p>	達成率	87.5%	83.3%	66.7%	<p>【考察】各授業において生徒自らが自分の意見をまとめ発表することを重視して取り組んでいる。全校道德、総合的な学習の時間では他学年との交流も充実させ、相手の意見を聴き、自らの意見をより深めることも意識して取り組んだ。学園祭やふるさと「丹波山村」学習発表会等、発表や傾聴の姿勢・技術を高めることができた。</p> <p>【今後】今後も各教科や日常の活動において「考え」「話す(発表する)」「友人の考えをしっかりと聴く」機会を組み入れ、実践を積み重ねていく。また、生徒のコミュニケーションスキルの向上を図る取組を継続して行っていく。</p>
		評価	A	A	B	
	<p>(職)生徒の家庭での学習が定着するような手だて(まなBookの活用等)を講じている。</p> <p>(生)家庭学習の習慣が、まなBook等の活用で定着している。または、以前より定着するようになった。</p> <p>(保)お子さんは、家庭学習の習慣が、まなBook等の活用で定着している。または、以前より定着するようになった。</p>	達成率	87.5%	62.5%	70.8%	<p>【考察】家庭学習の定着については生徒自身の評価が二極化している傾向にある。現在は学年・生徒の状況に合わせた家庭学習指導を行っている。</p> <p>【今後】今後も生徒の状況に応じ、家庭学習の定着に向け課題、取り組み方指導等、引き続き支援していく。まなBookを授業と家庭学習のアクセスツールとして利用方法を工夫し、学習習慣の定着を図っていく。</p>
		評価	B	B	B	

生徒指導	<p>(職)生徒の実態や保護者のニーズをふまえ、組織的に対応し、生徒や保護者への「チーム支援」を行っている。</p> <p>(生)先生方と話しやすく、親身になって相談に応じてくれる。</p> <p>(保)学校は、生徒や保護者の相談に、組織として丁寧に応じている。</p>	達成率	93.8%	91.7%	83.3%	<p>【考察】全教職員が生徒一人一人の状況をきめ細かに把握し、共通理解を図りながら指導・支援にあたっている。また、定期的に生徒個々に応じた個別支援の内容を確認する機会を設け、SCとの連携も図り、組織的・計画的な指導体制で対応している。</p>
		評価	A	A	A	
	<p>(職)学級経営や生徒会運営において、自主的な活動を推進している。</p> <p>(生)学級活動や生徒会活動では、自分たちが中心となって、取り組むことができた。</p> <p>(保)生徒を中心とした学級経営や生徒会活動が行われ、小中運動会や清流祭などで取り組んだことを、いきいきと発表している。</p>	達成率	87.5%	66.7%	66.7%	<p>【考察】少人数ではあるが学年経営や生徒会活動の充実を図っている。取組については自主的、自主的な要素はやや弱い傾向がある。生徒の意向を引き出し、実行・行動に向け個別に指導を行っているが、さらに指導法の工夫を図っていく。</p> <p>【今後】各教科、学校行事等の場面で、自己決定の場を意識して創出していく。思考、計画、実行のプロセスを継続的に積み重ね、成功体験をもとに意欲を喚起するよう取り組んでいく。また個々の支援内容の共有化を図り、組織的に取り組む。</p>
		評価	A	B	B	
	<p>(職)道徳や日常の指導を通して、人としての生き方を考えさせ、豊かな心を育てるように指導している。</p> <p>(生)道徳や毎日の生活を通して、気持ちの良いあいさつや時間を守るなどルールを心がけ、思いやりの心を持って生活している。</p> <p>(保)お子さんは、道徳や毎日の生活から、人としての生き方を考え、豊かな心が育ってきている。</p>	達成率	93.8%	75.0%	62.5%	<p>【考察】全校道徳を行い、お互いの意見を交流させ、自らの意見を振り返り深める機会を設け指導を行っている。また各行事では外部講師との交流、保小中合同活動により、他者尊重、思いやりの心の醸成を図っている。</p> <p>【今後】道徳授業について全校もしくは学年で行う形態を組み合わせる取り組み。今後も地域と連携し様々な地域人材、環境とのふれあいから学ぶ機会を確保していく。併せて自然体験、栽培体験等を通して感性・情緒を育み、豊かな心の育成を図っていく。</p>
		評価	A	B	B	

その他	<p>(職)小中運動会やCS活動、授業交流などを通して、保小中連携事業を推進している。</p> <p>(生)保育園児や小学校と一緒に活動する際、中学生としての自覚を持ち、行動することができた。</p> <p>(保)学校は、地域交流を踏まえた行事や授業の交流を通して、保育所や小学校との連携を推進している。</p>	達成率	100.0%	70.8%	75.0%	<p>【考察】小中運動会・CS活動等、保小中連携した活動を多く実施している。園児や小学生をサポートしつつ、リーダーとして取り組み、経験を重ね資質の向上につなげることができた。</p>
		評価	A	B	B	<p>【今後】今後も地域と連携した活動を継続し、多くの方々との交流の中で様々な経験を積み重ねていく。保小中の連携した活動の中で、本校生徒の課題である自主的・自治的な活動が促進されるよう細かな指導を行っていく。</p>
	<p>(職)ボランティア活動(種まき・苗植え・花配り等)や、体験活動(自然学習・栽培学習・宿泊学習等)が充実するような指導をしている。</p> <p>(生)花配り等のボランティア活動や、体験活動(自然学習・栽培学習・宿泊学習等)を、充実して行うことができた。</p> <p>(保)お子さんは、ボランティア活動(種まき・苗植え・花配り等)や、体験活動(自然学習・栽培学習・宿泊学習等)をしっかり行っている。</p>	達成率	96.9%	91.7%	70.8%	<p>【考察】今年度もお花配り、清掃活動への参加等のボランティア活動、体験活動(自然学習・栽培学習・宿泊学習等)に取り組んだ。活動の目的や自分の目標を意識して取り組むよう働きかけを行った。</p>
		評価	A	A	B	<p>【今後】様々な活動に互いに協力し、前向きに活動することができた。村内の方々からも生徒の取り組みについて評価して頂くことが多かった。今後も時期や生徒の状況も考慮しつつ実施していく。</p>
	<p>(職)関係機関と連携して、交通指導や防災教育及び感染症対策を行っている。</p> <p>(生)交通安全や防災及び感染症対策を意識して生活している。</p> <p>(保)お子さんは、交通安全や防災及び感染症対策を意識して生活している。</p>	達成率	96.9%	79.2%	66.7%	<p>【考察】生徒の安全と防災意識の高揚を図り、交通立番や避難訓練(地震・水害・不審者)を行った。また日常の感染対策も養護教諭を中心に継続して取り組んだ。</p>
		評価	A	B	B	<p>【今後】今後も継続して防災教育に取り組み、学校全体の防災体制、意識の強化を図っていく。また有事の際には中学生としての行動ができるよう、平時から具体的場面を想定し取り組んでいく。</p>